

平成 16年 3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成 16年 2月 10日

上 場 会 社 名 三井化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4183

本社所在都道府県

(URL <http://www.mitsui-chem.co.jp>)

東京都

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 中西宏幸

問合せ先責任者 役職名 財務部部長補佐 氏名 萩原一志 TEL (03) 6253 - 2185

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(新規)3社、(除外)4社 持分法(除外)3社

2. 平成 16年 3月期第3四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)百万円未満の端数は四捨五入して表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 (四 半 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期第3四半期	797,053	-	35,600	-	30,209	-	10,968	-
15年 3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年 3月期	1,053,182		56,458		48,716		20,320	

(注)当年度より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の事業環境は、原料価格が高値圏で推移したこと及び9月以降円高が進行したこと等により、大変厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループの売上高は、東南アジアの増設プラントが寄与した高純度テレフタル酸、フェノールなどの基礎化学品及び市場が急拡大したPDP光学フィルターなどの表示材料が好調であったものの、TDI、MDIなどのウレタン製品が低調に推移したこと等により、7,971億円となりました。

また、グループをあげて営業活動の強化、経営全般にわたるコストダウンに取り組んだ結果、営業利益356億円、経常利益302億円、当期(四半期)純利益110億円となりました。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生していません。

3. 平成 16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,080,000	45,000	12,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 15円 17銭 予想営業利益(通期) 51,000百万円

上記の連結業績予想は、最近の事業環境等を踏まえ、平成 15年 11月 21日に発表した予想数値を下方修正しております。当該修正内容につきましては、単独業績予想の修正内容とともに本日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」により公表しております。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上